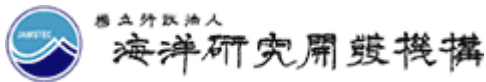


プレスリリース



2014年 10月 7日
独立行政法人海洋研究開発機構

「地球シミュレータ産業利用シンポジウム2014」の開催について

独立行政法人海洋研究開発機構（理事長 平朝彦）では、文部科学省「先端研究基盤共用・プラットフォーム形成事業」における「地球シミュレータ産業戦略利用プログラム」を推進し、加えて地球シミュレータの成果専有型有償利用サービスの実施を通して、産業界における地球シミュレータを利用したイノベーションの開拓を積極的に行っています。

このような取り組みについて、関係各所の皆様およびご興味をお持ちの皆様へ、内容と成果をご紹介します。今後のさらなる利用推進を図るため、「地球シミュレータ産業利用シンポジウム2014」を開催いたします。

本シンポジウムでは、「地球シミュレータ産業戦略利用プログラム」において実施された民間企業等による利用成果報告とともに、特に今回は、産業利用を一層効果的に推進するため、プロセス解析、流体解析、構造解析等の産業応用アプリケーションの紹介を目的としたソフトウェアベンダーからの招待講演を行います。

記

1. 日時 : 平成26年10月23日（木）12：30～18：00（12：00開場）
2. 会場 : 学術総合センター 2F 一橋大学一橋講堂 中会議場（[別紙1](#)参照）
3. 参加費 : 無料
4. 参加登録 : 下記URLから登録をお願いします。

<http://www.jamstec.go.jp/es/jp/ss/>

- 参加登録〆切：平成26年10月20日（月）17：30
※申し込み人数が定員（150名）に達しますと、〆切前でも締め切ることがございます。
- 報道関係の方
会場スペースの関係上、事前に人数、テレビカメラの有無などについて10/17（金）17時までにお知らせください。
申込・お問合せ先：海洋研究開発機構広報部報道課

Tel : 046-867-9198 FAX : 046-867-9055

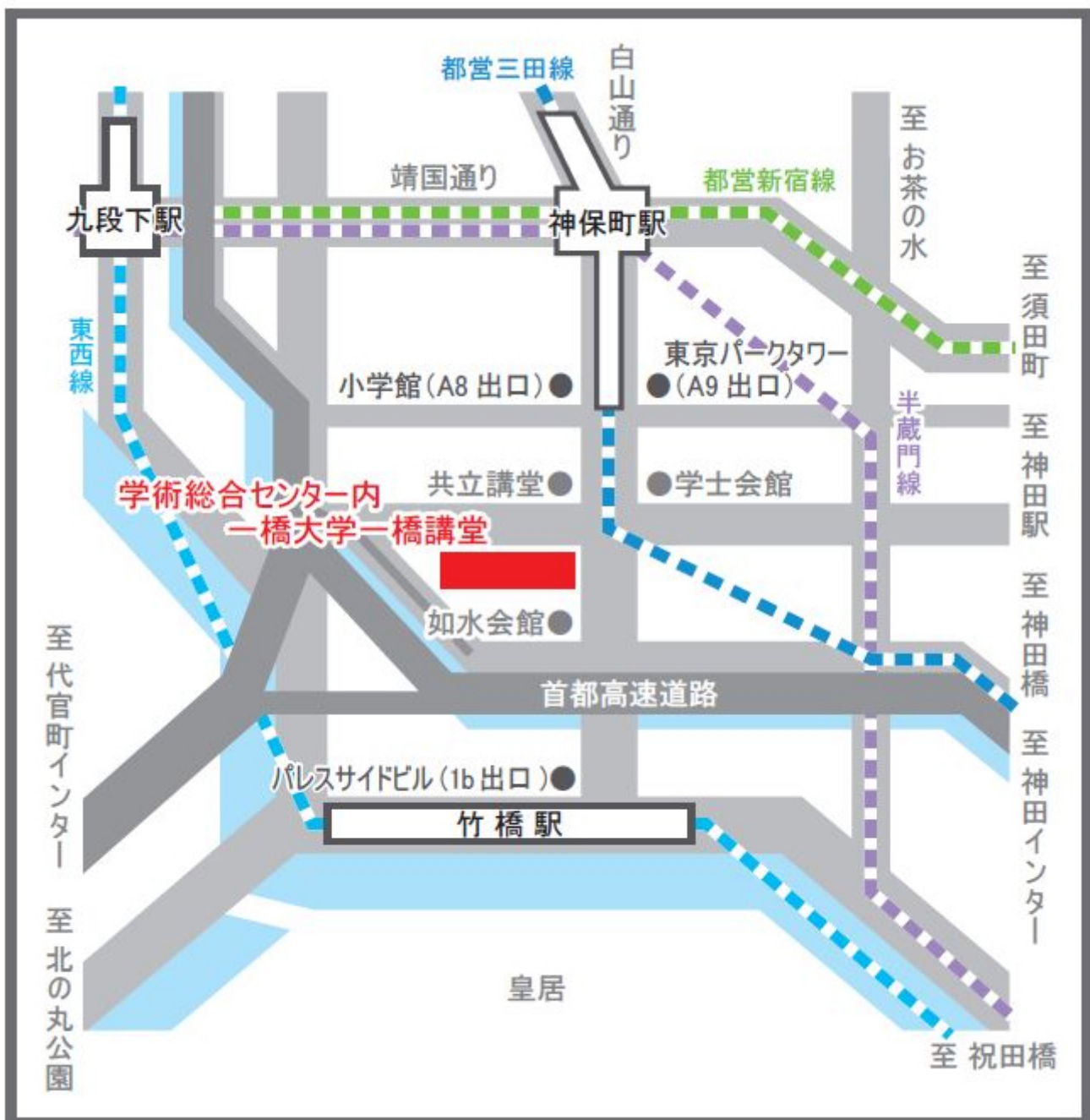
E-mail : press@jamstec.go.jp

- 5. 主催 : 独立行政法人海洋研究開発機構
- 6. プログラム : [別紙2](#)参照

以上

別紙1

会場位置



【一橋大学一橋講堂】

〒101-8439 東京都千代田区一ツ橋2-1-2 学術総合センター内

東京メトロ半蔵門線、都営三田線、都営新宿線 神保町駅（A8・A9出口）徒歩4分

※A8出口は、近隣ビルの工事のため平成25年10月5日から閉鎖しております。

お越しの際にはA9出口をご利用ください。

東京メトロ東西線 竹橋駅（1b出口）徒歩4分

別紙2

プログラム

12:00	開場・受付（2F 中会議場）
12:30～12:35	主催者挨拶 海洋研究開発機構理事 堀田 平
12:35～12:55	文部科学省挨拶 文部科学省 科学技術・学術政策局 研究開発基盤課長 渡辺 その子
12:55～13:15	「地球シミュレータ産業戦略利用プログラム」事業説明 海洋研究開発機構 浅野 俊幸
招待講演	
13:15～13:45	「鋳造プロセス解析ソフトMAGMASOFTのご紹介」 SCSK株式会社 解析ソリューション部 吉田 孝志
13:45～14:15	「自動車熱流体問題の大規模最適化について -熱流体解析ツールSTAR-CCM+と設計探査ツールHEEDSのご紹介-」 株式会社CD-adapco シニア・アプリケーション・エンジニア 松村 泰起
14:15～14:45	「MSC : Simulation Reinvented」 エムエスシーソフトウェア株式会社 社長 加藤 毅彦
地球シミュレータ産業戦略利用プログラムによる成果報告	
14:45～15:00	ポスターセッションインデキシング
休憩・ポスターセッション	
15:00～15:45	ポスターセッション （地球シミュレータ産業戦略利用プログラムによる成果報告6プロジェクト） （株式会社東芝 研究開発センター、川崎重工業株式会社、株式会社日産アーク、株式会社テラバイト、東光株式会社、公益財団法人鉄道総合技術研究所）
15:45～16:15	流体構造大規模連成解析を用いた高性能ターボ機械翼等の設計法の開発 株式会社東芝 京浜事業所
16:15～16:45	大規模数値解析による静止器高効率化技術の開発 川崎重工業株式会社
16:45～17:15	大規模数値解析によるコイル損失低減技術の開発 東光株式会社

17:15～17:45	アスファルト表面遮水壁型ロックフィルダムにおける遮水壁の地震時挙動および遮水壁復旧構造評価に関する耐震解析	東京電力株式会社
17:45～18:00	閉会の挨拶	海洋研究開発機構 高橋 桂子



[ポスター\[PDF : 622KB\]](#)

お問い合わせ先:

独立行政法人海洋研究開発機構

(本シンポジウムについて)

地球基盤情報センター HPC応用グループ

グループリーダー 浅野 俊幸

(報道担当)

広報部 報道課長 菊地 一成